

令和3年6月30日から7月4日にかけての大雨に関する気象速報

6月30日から7月4日にかけて、本州付近に停滞した梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定となり、断続的に雨となりました。特に東海地方から関東地方南部と伊豆諸島北部では記録的な大雨となりました。

東海地方と関東地方南部では、この大雨の影響で土砂災害、浸水害、洪水害が発生しました。また、停電や交通機関の運休等の影響がありました。

このときの気象状況を取りまとめる目的で本資料を作成しました。

次の URL からご覧下さい。

<https://www.data.jma.go.jp/tokyo/shosai/bocho/bosai/disaster/20210630-0704/20210630-0704.pdf>

目次は以下のとおりです。

- 1 気象の状況
- 2 警報等の発表状況
- 3 被害の状況
- 4 気象台の対応状況

問合せ先：東京管区気象台 気象防災部 防災調査課 担当 岩澤
電話 042-497-7217 FAX 042-495-3180